

日本人の英語の悩みをすべて解消する「多読」の最新事情と実践法が分かる。
暗記も努力も我慢も必要ナシ！
誰でもできる英語をたくさん吸収するコツを教えます。

英語多読 すべての悩みは量が解決する！

日本人に英語が苦手な人が多いのはなぜでしょう？

——その理由は、英語の吸収量が圧倒的に不足しているから。
中・高の英語の授業や受験勉強で触れる英語の量は多くて延べ10万語。
ペーパーバック1冊分の英語の量を6年間もかけてこなしている。
これでは英語力が伸びないのも無理はありません。
「多読」ではその約100倍の量を体にため込むことが可能です。
絵本からやさしく始めて無理なく英語を大量に吸収することで、英語力が
がどんどん伸びます。



【大量吸収のコツ = 多読三原則】

- 1 辞書は捨てる……辞書が必要のない本から始めます。
- 2 分からないところは飛ばす……読書の妨げになるので飛ばします。
- 3 自分に合わないと思ったら捨てる……次に移って、合う本を探します。

非常識！？ でも、すでに1万人以上の方が効果を実感しています。

本物の英語力が伸びるのでTOEICなどのスコアも自然に上がります。

また、最新の「多読」は読むだけではありません。実践者の間での流行は「字幕なし多観」（映画やドラマを字幕なしでどんどん観ること）。

普通の英語学習では不可能な質・量の英語の吸収を可能にする「多読」で、今度こそ、本当の英語力を身に付けませんか？

英語多読 すべての悩みは量が解決する！

繁村一義 著 酒井邦秀 監修・著 NPO多言語多読 協力
四六判並製 定価：1,600円＋税 ISBN:978-4-7574-3078-5

2018年7月17日発売

ご注文は書店さまへ

 **アルク**
明日につづく、ことば。

株式会社アルク お客様センター 03-3556-5501（受付時間：9時～17時 土日祝除く）